

不連続社会と向き合った 企業家の光と陰

— 社会環境と戦略の適合性をめぐって —

戦前から戦後の社会経済環境の変化に対して、企業はどのように適応したのでしょうか。企業理念・事業戦略・組織構造等の視点から企業家の経営構想力を読み解きます。講師はイノベーション・マネジメント研究センターの研究プロジェクト「企業家史研究会」のメンバーが担当します。

講座内容 ※開場は、全日15:00からです。

第1部 2016年10月15日(土) ※当初の予定より、第1部の講演順が変更となりました。

■15:30~16:40 **事業環境の適応に失敗したベンチャー企業：藤村靖之（カンキョー）**

山崎 泰央（やまざき やすお）石巻専修大学経営学部教授

■16:50~18:00 **製品開発力と経営構想力を考える：阪本久五郎（遠州織機 → 遠州製作）**

長谷川 直哉（はせがわ なおや）法政大学人間環境学部教授（「企業家史研究会」代表）

第2部 2016年11月12日(土)

■15:30~16:40 **燃焼技術を基盤とした多角化戦略を考える：内田鐵衛（内田製作所 → コロナ）**

堀 峰生（ほり みねお）新潟経営大学経営情報学部教授

■16:50~18:00 **モータリゼーションと損保大衆化：三好武夫（東京火災 → 安田火災）**

長谷川 直哉（はせがわ なおや）法政大学人間環境学部教授（「企業家史研究会」代表）

第3部 2016年12月10日(土)

■15:30~16:40 **事業多角化と以德招利：鈴木馬左也（住友第三代総理事）**

長谷川 直哉（はせがわ なおや）法政大学人間環境学部教授（「企業家史研究会」代表）

■16:50~18:00 **リージョナルバンクの経営戦略：鈴木良作（足利銀行）**

黒羽 雅子（くろはね まさこ）山梨県立大学国際政策学部教授

会場 法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナード・タワー25階 研究所会議室5

対象 学生、一般社会人、企業経営者に関心のある方、企業広報・社史の担当者

参加費 無料

定員 先着40名（定員に達し次第締切）

申込方法 件名を「公開講座申込」とし、氏名、所属（法政大学学生の方は、学部生・大学院生（研究生・研修生）・通信教育部本科生より該当する所属を明記）、受講を希望する部（複数選択可）、E-mailアドレスを明記の上、E-mailで法政大学イノベーション・マネジメント研究センター宛にお申し込みください。

※個人情報の扱いは厳重に管理しています。法政大学に関連するイベント開催等の通知を目的としており、それ以外の目的では使用していません。

申込期限 **第1部** 10月7日(金) **第2部** 11月4日(金) **第3部** 12月2日(金)

申込先 法政大学イノベーション・マネジメント研究センター
E-mail: cbir@adm.hosei.ac.jp

※ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

法政大学市ヶ谷キャンパス案内図



法政大学市ヶ谷キャンパス
(富士見校地)
ボアソナード・タワー25階
研究所会議室5